

# 同期会だより

## 10年目を迎えた16期生の集い

同期会幹事 金城 徹 (16期生)  
(感染症・呼吸器・消化器内科学(第一内科))

時の流れは早いもので、平成14年に卒業した16期生は今年で10年目を迎えました。この節目の年に琉球大学医学部同窓会の計らいのもと、去る7月15日に宜野湾市のラグナガーデンホテルで16期生の同期会が開かれました。昨年、有志により同期会が開かれたこともあり、集まった同期生は11人と少なかったのですが、卒業以来10年ぶりに会う友人達とは学生時代の思い出話や近況報告で盛り上がりました。久しぶりの同期生達の声や笑顔は学生時代とほとんど変わっていないなあと思いつつも、持参した卒業アルバムをめくってみると、若々しい自分たちが映っているのに懐かしさと10年の月日を感じました。それぞれの近況では、病棟医長や内科医長をしている者もいれば、大学院を卒業して医学博士になった者、沖縄から飛び出し日本でも有数の手術件数が多い病院で経験を積んでいる者など、卒業後はそれぞれ進む道が違えど全国各地で活躍していることを聞き、お互い刺激を受けた貴重な時間でありました。プライベートでは、それぞれ家族ができ、すでにマイホーム

も建ててローンを支払っている人まで…。

二次会は沖縄料理の居酒屋でうちな一料理と泡盛を交わし、そこで私は帰りましたが、飲み足りない人達は那覇市松山の繁華街で遅くまで飲んでいました。数時間の短い時間でしたが、皆の近況報告が確認でき、また数年後に再び元気な姿で会える日を約束し、固い握手で別れました。その後、今回の同期会がきっかけで、診療に困った症例をお互いに相談できたことがあったので、少人数の同期会ではありましたが、個人的にも開催できて良かったかなと思いました。昨年から16期生の有志が年に1回のペースで沖縄や福岡、関東などで同期会を企画しているので、近くで開かれることがあれば、16期生の皆様は参加してみてくださいね。

この度、大変貴重な同期会の機会を与えてくれた琉球大学医学部同窓会の方々には、16期生を代表して深謝いたします。本当にありがとうございました。

